



西株大枝に支柱を設置(令和3年度)

越生浪漫 No.159

埼玉県指定天然記念物
「上谷の大クス」の
倒伏対策事業

3カ年の保護事業について
令和元年8月、埼玉県一の巨樹「上谷の大クス」の太い幹が一本折れて倒壊しました。町は県からの補助金を得て保護事業に着手しました。初年度の倒木撤去と、樹木医による外観診断・精密診断を経て、2年目は西株から南

(ウッドデッキ側)に傾く幹や大枝を北側の地面から牽引して、倒伏を防ぐロープを設置しました。3年目の昨年度は、大枝の荷重を分散させるための支柱設置工事を行い、西株から伸びる幹の分岐部に高さ6.5〜9.4m、直径20cmと40cmの鉄製支柱を計3本建てました。これで、ひとまず3カ年の県費補助事業は終了しましたが、来年度以降も樹木医の指導のもと適切な保護措置を講じてまいります。



左：全長23m50cmの折損幹(令和元年度)



右：樹木医による樹上作業(令和2年度)

☆お知らせ
越生町は、文化庁の「地域文化財総合活用推進事業(地域の伝統行事等のための伝承事業)」に、山車の修理と山車飾幕の復元新調、獅子舞や里神楽の用具と衣装の修理・新調を応募しました。審査の結果、越生町には、採択された全国215件のうち11番目に高額な71,329,000円が交付決定されました。



「生-um-」
制作：鹿内 史子
大クスの折損幹の一部を使って制作された彫刻で、越生駅西口総合案内所(道灌おもてなしプラザ)に展示されています。



越生小学校

4月8日、42名の新1年生を迎え入学式を行いました。担任から一人ひとり名前を呼ばれた1年生は、元気よく返事をすることができました。また、6年生から歓迎の言葉を受け、とてもうれしそうでした。

梅園小学校

令和4年度の入学式では、12名の新入生を迎え、全校児童84名でスタートしました。緊張した様子の1年生でしたが、大きな声で返事ができました。新年度も引き続き、学校スローガンの「いつでも元気、本気、根気の梅園小」を目指してがんばります。



おごせ子広場
町内の小中学校や町の行事等に参加する子供たちを写真で紹介するコーナーです。



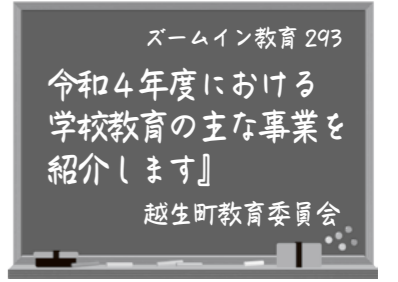
越生中学校

4月8日(金)に令和4年度第76回入学式並びに始業式が行われ、72名の生徒が越生中学校の一員となりました。「授業・行事・部活動」に一生懸命に取り組む先輩たちを見習って頑張りましょう!!

感染症の拡大防止対策
コロナ禍での学校教育を継続するためには、マスクの着用や手指消毒、適切な換気、使用箇所の毎日の消毒作業などを行うことが大切です。これらの対策を講

梅園小の水道蛇口改修
梅園小学校の水道蛇口の一部を、手をかざすだけで水が出てくる自動水栓式の蛇口へと交換いたします。

梅園小の水道蛇口改修
梅園小学校の水道蛇口の一部を、手をかざすだけで水が出てくる自動水栓式の蛇口へと交換いたします。



教職員のセルフケア
教職員が元気で明るく働けるように、自身のストレッチエクササイズを行い、適切なセルフケアを支援いたします。

越生中外トイレ改修
越生中学校の校門を、左側の外トイレは、学校の教育活動の際はもちろん、社会体育の施設利用の際にも利用頻度が高いトイレです。より多くの方が快適に使用できるように改修いたします。

英語検定の助成の拡大
越生町では、子供たちが英語の学習に目標をもって取り組めるよう、小学3年生から中学3年生までを対象に英検の検定料を助成しております。

今年度より、中学3年生の検定料の助成を半額助成から全額助成へと拡大いたします。

じる上で必要な消毒用のアルコールなどを購入する予算を計上いたしました。